

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第3区分
 【発行日】平成20年7月3日(2008.7.3)

【公表番号】特表2005-539112(P2005-539112A)
 【公表日】平成17年12月22日(2005.12.22)
 【年通号数】公開・登録公報2005-050
 【出願番号】特願2004-536130(P2004-536130)
 【国際特許分類】

C 0 9 C 1/28 (2006.01)
 C 0 8 G 77/04 (2006.01)
 C 0 9 C 3/12 (2006.01)

【F I】

C 0 9 C 1/28
 C 0 8 G 77/04
 C 0 9 C 3/12

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月19日(2008.5.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

修飾シリカ充填剤を調製する方法であって、ここで、シリカ表面が、有機シリコン化合物を含有する組成物と接触させられ、該方法は、該組成物により該シリカ表面を処理することを含み、ここで、該組成物中の該有機シリコン化合物は、モノマージクロロシランおよびトリアルコキシシランタイプの構造を有する群だけであり、これは、

(i) アルキル基およびアリール基含有ジクロロシラン、ならびにトリアルコキシシランの混合物もしくは配合物；ならびに

(ii) トリアルコキシシラン、ならびにシリカ表面と反応性の炭化水素基もしくは有機官能基のない置換アルキル基および置換アリール基含有ジクロロシランの混合物もしくは配合物

を含み、これらの混合物および配合物が、それぞれ1:0.1~1:2の重量比で、該ジクロロシランと該トリアルコキシシランとを含有する方法。

【請求項2】

前記重量比が1:0.3~1:1である、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記混合物および配合物が、t-ブチルフェニルジクロロシラン、クロロフェニルメチルジクロロシラン、フェニルエチルジクロロシラン、フェニルメチルジクロロシラン(メチルフェニルジクロロシラン)、およびp-トリルメチルジクロロシランからなる群から選択されるアルキル基およびアリール基含有ジクロロシランを含有する、請求項1に記載の方法。